

中国外貨管理・クロスボーダー人民元の最新動向

～1日で理解する、貿易取引、組織再編、資金効率活用の外貨管理と日本への利益回収モデル(規制強化が続く最近の中国外貨管理現状と注意点を、法律・実務の双方より解説)～

■日時 2018年 1月 30日(火) 13:00 ～ 17:00

■会場 東京・麹町 企業研究会セミナールーム TEL: 03 - 5215 - 3550

■講師 水野 真澄氏 Mizuno Consultancy Holdings Ltd 代表取締役社長

1. 輸出入・国内取引上の外貨決済と注意点

1. 貨物代金決済の原則
2. 非居住者(日本企業)の中国内販売関与
3. 債権債務の相殺
4. 三国間取引(オフショア取引の対応可否)
5. 保税区域外貨管理
6. 最近の外貨管理規制強化の状況と今後

*3～4年ほど前までは規制緩和が続いていた中国の外貨管理ですが、現在では、各種の規制強化が実施されています。影響が大きい内容として、オフショア取引規制、輸入貨物代金決済の管理強化、対外借入制度の変更等があり、従来の取引形態の変更を余儀なくされる事例が相次いでいます。今回は、最近の外貨管理動向を解説すると共に、今後、注意を要する取引とリスク軽減のポイントを、具体的に解説します。

2. ユーザンス、前受・前払取引制限

1. 輸出ユーザンス
2. 輸入ユーザンス
3. 輸出代金前受け金
4. 輸入代金前払金

3. 配当・フィー・ロイヤルティの対外送金

1. 非貿易項目対外送金の原則
2. 配当金の対外送金(外資企業・内資企業)
3. コンサルティングフィー、技術指導料の対外送金
4. ロイヤルティ等(無形資産の譲渡・使用対価)の対外送金
5. コミッションの対外送金
6. 国際間の立替金決済
7. 人件費の送金とPE認定

4. 外資企業の資金調達方法(投融資)

1. 資本金払込みと使用の制限
2. クロスボーダー借入制限
3. 中国内の銀行借入と委託貸付
4. 現地法人設立前の口座開設と資金の使用
5. 中国法人の国外口座開設

5. 組織再編と持分譲渡(買収、エグジット)に関連する外貨管理

1. 直接投資に関する外貨管理局許可の要否
2. 持分譲渡の対外決済方法
3. 外資企業の国内再投資に関する外貨管理

6. 人民元対外決済試行措置の現状

1. 人民元対外決済の状況
2. 人民元建てユーザンス取引と総量規制の関係
3. 人民元による対中投資
4. クロスボーダー人民元融資
5. 上海自由貿易区のカロスボーダー人民元優遇措置

7. 多国籍企業の資金集中管理(双方向プーリング、ネットィング)

1. 外貨によるプーリング・集中決済
2. 人民元プーリング・集中決済

●開催主旨●

中国でビジネスを行うに当たり、外貨管理の理解は必要不可欠です。中国の外貨管理は、経常項目は原則自由・資本項目は原則制限の前提ではありますが、原則自由である経常項目決済にも、複雑なルールが存在し、そのルールは目まぐるしく変化します。円滑なビジネス遂行の為に、常に最新の状況を把握する必要があります。このセミナーでは、中国でビジネスを行うに当たって理解が必須となる、貨物代金決済(ユーザンス・前受け・前払・オフショア取引・保税取引等)、非貿易項目決済(配当・フィー・ロイヤルティの対外決済)、人件費決済、国際間の立替金決済等に関する最新状況を解説します。

また、資本項目決済は、経常項目に比較して制限が多い状況ですが、企業の組織再編(合併、買収、エグジット、国内外持分出資等)に際しては、外貨管理制度の把握が必須となります。資金調達・グループ企業間の資金運用に付いても、制度の理解により、効率的な企業経営が可能になります。

当セミナーでは、中国の外貨管理の最新事情を、法律と実務の双方の観点から、1日で分かりやすく解説します。【講師略歴】↓

1987年早稲田大学政治経済学部卒業。同年丸紅入社。財務・経理関連部署で勤務後、2001年よりコンサルティング業務を展開。2008年8月末に丸紅を退社し、Mizuno Consultancy Holdings(日本・香港・上海・広州・深セン・ベトナムに拠点有り)を設立。日系企業に対するコンサルティング業務を行う他、新聞・雑誌・TV等で幅広い活動を行っている。また、広州市シンクタンクメンバー、肇慶市顧問、ジェトロ上海コーディネーター、香港貿易発展局アドバイザー等を兼務。

●受講料● 1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)

●お申込み後(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

●最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。

●本申込書をFAXでお送りいただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会 担当: 福山

E-mail: fukuyama@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-7-2

麹町 M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

申込方法 ホームページからのお申込みが便利です。 <https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー 検索

171765-0906		中国外貨管理・クロスボーダー人民元取引	
		2018.1.30	
会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属 役職	
Eメール			

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報は、お申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、また、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させていただきます。